

# 令和7年度の事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

特定非営利活動法人 静岡団塊創業塾

“くれば”での「リアルな居場所」活動と、ビデオ会議システム“ZOOM”を使った「オンライン居場所」を定期開催し、『ハイブリッド型居場所』を継続した。

屋外活動「くればウォーキング」は継続開催した。ものづくり教室も実績を残せた。

令和7年度の特記事項は、過去には年間10件近くあった「地域デビュー支援事業」「DX支援事業」として実施するセミナー依頼が2件に激減してしまったことである。

## 1. シニアライフ支援センター「くれば」運営

### (1) ミニセミナー・サロン事業

リアル居場所プログラムとしては火曜日に「IT村」と「パソコン・スマホ個人相談」、水曜日には「でん伝体操(ハイブリッド)」と「健康麻雀」、木曜日には「テクノロジーカフェ」を隔月開催、「読書感想会」を継続し、徐々に参加者が増えてきた。

「オンライン居場所(ZOOM寺子屋)」プログラムとしては、金曜日の19時半から「語り上手聞き上手」「ワンポイントITアドバイス」を定期的に開催した。それぞれの進行役は杉山吉さん、北楯さんが担当。

### (2) 歌声喫茶

「新さんの歌声喫茶」は「くれば」で継続開催、令和7年度は合計12回行った。

### (3) でん伝体操活動

毎週水曜日の10時～11時に継続開催、9年が経過した。ハイブリッド方式で継続中。

### (4) 自治会研究会活動

二ヶ月に1回集まり情報交換を継続した。全国的に自治会活動は曲がり角にあると言われ、我々に勉強会を行っている。派生した研究会「楽しく学ぼう地域防災」も試行中。

### (5) ライフシフトらば

昨年度行った「ライフシフトセミナー」の経験をもとに、有志の参加を得て隔月第三日曜日の14時からZOOMで意見交換を続けている。企業と何らかのコラボができないか検討中。

### (6) ものづくり教室

ものづくりグループの活動として適宜開催。小学校学童保育における「ものづくり教室」、森下子供会からの要請で「クリスマス飾り、正月飾り作り」等を8回実施した。

## 2. 地域デビュー支援、DX支援事業

(1) しずおか健康長寿財団の事業として、三島市において「通いの場ではじめる地域づくり講座」を担当した。好きな事・得意な事でアクティブライフを送ることを提唱した。

(2) 静岡市デジタル化推進課が担当した「地域のデジタル人材養成ワークショップ」にゲスト参加し、「くれば」で実施中のIT村等の活動をPRした。

※ふじのくにNPOセンターより令和7年度「ITを活用した自治会運営コンサルティング」募集の案件があり登録したが、コンサル機会は得られなかった。

表：令和7年度の外部事業実施結果（講師は原田が担当）

場所	日程	イベント名	備考
三島市	10月30日	通いの場ではじめる地域づくり講座	居場所づくり、生きがい創出がテーマ 参加者約30名。
静岡市	11月12日	地域のデジタル人材養成ワークショップ	静岡シチズンカレッジのプログラム 参加者約20名。

## 3. 情報発信活動

### (1) メールマガジン発信

毎月25日に継続発行し、現在133号となった。「くれば」イベントの実績や、各種行事等の告知をしている。我々の活動に関心のある方々や退会者への情報伝達手段となっている。

### (2) ブログ発信

居場所活動やくればウォーキング等、15件/月程度アップしている。ホームページにリンクすることで一般の方の目に触れる可能性もある。

### (3) 「くれば」予定表の配架

リアル（くれば）とオンライン（ZOOM）居場所を併記した予定表のフォーマットで配架中。

### (4) ラインオープンチャットでの発信

匿名性のある「LINEオープンチャット」機能を活用し、直前のイベント通知や結果の速報に活用している。現在登録者数が84名、どんどん増やしたい。

### (5) ポータルサイトでの発信

静岡市運営「ここからネット」、しずおか健康長寿財団運営「サポーター情報」、等でも発信中。

## 4. 会員数の推移

一年間で5名の方が入会されたが、5名の方が退会された。令和8年5月4日現在、個人会員73名、法人会員2団体、となった。今後会員の高齢化に伴い減少傾向が続くと思われる。

静岡団塊創業塾が従来から取り組んでいる4仕掛け（会って、繋がって、磨いて、輝く）については、下記のような実績を残した。

### (1) 人生100年サミット

令和8年1月に第8回を実施した。テーマは「しあわせの高齢者学～ホームロイヤーに聞く“これからの私たちのトリセツ～”とし、基調講演講師は弁護士の小此木清氏にお願いし、ハイブリッド方式で実施した。会場約60名、オンライン約10名、計約70名が参加し、盛況のうちに終了した。

### (2) 定期交流会

くれば閉館、この名称での集まりは開催していない。その代わり各種研究会やIT村がその役割を果たしたと考えている。

### (3) 磨きあい塾

令和7年度は実施しなかった。要望があればいつでもスケジュールに組み込み、実施したい。

### (4) 熟年セミナー

「地域デビュー支援事業」として実施。受託数を増やすことが課題である。

上記事業を行うために、原則として第一土曜日午後に定例理事会を12回（「くれば」で4回、オンライン（ZOOM）で8回）行った。

1. 居場所運営事業写真 (リアル、オンライン、ハイブリッド)



「歌声喫茶」(リアル)



「テクノロジーカフェ」(ハイブリッド)

2. 地域デビュー支援、DX支援事業写真



三島市「通いの場ではじめる地域づくり講座」



静岡市「地域のデジタル人材養成ワークショップ」

3. その他事業の写真



「くれば」ウォーキング



第8回人生100年サミット「しあわせの高齢者学」